

# 宇部のコミュニティ・スクール

## (地域とともにある学校づくり)

### 明確ですか？ 「めざす子どもの姿」

新たな年度に向けた宇部のコミュニティ・スクールの取組が、各学校で始まっています。  
今年度もよろしくお祈りします。

活動を進めていく時に、まずは、学校と家庭・地域が「めざす子どもの姿」を明確にすることが必要です。「めざす子どもの姿」を基点にして、教育やふるさとづくりに関わる具体的な願いや思いを共有し、連携・協働による取組が大切です。

#### ◆コミュニティ・スクールの仕組みを有効に活用するポイント

- 「めざす子どもの姿」「めざす学校の姿」などの目標やビジョンが、具体的かつ明確である。
- また、それらを全教職員が共有し、全校体制でコミュニティ・スクールの取組が推進されている。
- 学校の課題や目標、ビジョンを学校・家庭・地域が共有し、学校支援や地域貢献等の具体的な取組が企画されている。
- 子どもの変容をもとに取組を評価し、改善に向けた協議がなされている。
- 学校運営協議会の取組が、教職員の校務分掌や「地域協育ネット」(PTA、市長部局等を含む)の取組と連動している。

#### ◆学校運営協議会の開催にあたって、成果を生み出すポイント

開催前

- 校長と会長が協議会のねらいを確認したり、協議の方向性を明確にするための打合せを行ったりする。
- ※協議事項が「めざす子どもの姿」の実現に向けた内容になっているか。「学校運営の充実に向けた内容であるか。」などについて検討を行う。
- 協議を充実させるため、必要な資料を委員に事前配布するなど、協議事項について意見をもって出席できるように工夫する。

開催時

- 楽しい雰囲気の中で自由活発な議論ができる雰囲気づくりをする。
- 開始・終了の時刻を厳守する。
- 学校課題等の情報をわかりやすく提供・説明する。
- 熟議の時間を十分確保するなど、参加者から幅広く意見を取り入れる工夫をする。
- 協議したことを、①すぐに取り組めるもの、②継続的に協議が必要なもの、③時間をかけ、様々な調整をしながら実現していく必要があるものなどに整理する。



開催後

- 協議した内容は全教職員で共有するとともに、保護者や地域住民にも学校だよりやコミスクだより、ホームページ等で広く発信し、情報の共有に努める。
- 協議会で議論した内容をもとに、めざす姿の達成に向けて、できることから具体的な協働活動に結び付けていく。
- 協議内容や協働活動の見える化を図る。

(2018.10 宇部のコミュニティ・スクール No.31)

コミュニティ・スクールや地域協育ネットに関する活動情報をお寄せください。

宇部市教育委員会コミュニティスクール推進課

Tel 0836-37-2780

E-mail: ed-shakai@city.ube.yamaguchi.jp